

参加体験型プログラム

リニューアルしました！

親育ち応援学習 プログラム (通称:親プロ)

参加者が
つながる

気づきを
大切に…

新たな
出会い

アイデア
発見



おかやま子ども応援地域家庭教育推進部会
岡山県教育委員会

「親育ち応援学習プログラム」って何???

「親育ち応援学習プログラム」とは…

「親育ち応援学習プログラム」は、これから親になる若い世代の方から、現在子育て真っ最中の方、そして孫育て期の祖父母世代の方まで、幅広い世代の方を対象にした「親育ち」を応援するために開発したプログラムです。

「親育ち応援学習プログラム」の目的

子どもの健やかな成長とともに、参加者が互いに子育てについて学び合い、保護者だけでなく、次世代の親となる中・高校生から、祖父母をはじめ子育てを支援する幅広い年代の方を対象に参加者同士が育ち合うことを支援することを目的としています。

「親育ち応援学習プログラム」の特徴

参加者同士で**交流**しながら
プログラムを進めます



交流

「悩んでいるのは自分だけじゃなかった」
「このやり方でよかったんだ」と互いに
共感し合うことができます



共感



身近なエピソードや資料等
もとに話し合うので、主体的に
学ぶことができます

学び

安心



「そう考えれば気持ちが楽になる」
「こういうやり方もあるんだ」と**安心**
して子育てに取り組むことができます



参加者の声

- ・子どものことを考える時間をもつことができて良かった。子どもの行動に対する見方が変わった気がする。
- ・同じ年齢の子どもをもつ保護者の方と思春期のことについて話ができて良かった。悩んでいるのは自分だけではないと安心できた。
- ・普段話をしている保護者の方々と子どもの夢に関するような話をする機会はなかったが、様々な考えや思いを聞くことができて良かった。子どもたちの未来が楽しみになった。



どんなプログラムがあるの???



プログラムの一例を紹介します

小学校就学前の保護者同士の
安心やつながりづくりに最適です！

プログラム名

Ⅱ-9 「自分でできたよ！うれしいな～入学までに応援できること～」

★ねらい

親子で安心した気持ちで小学校生活をスタートするために、保護者として大切にしたいポイントについて考える。

★実施のポイント

小学校入学時に「自分のことは自分でできる」という自信をもつことができるように、関わり方のポイントについて考えることができる。

Ⅱ-9

自分でできたよ！うれしいな ～入学までに応援できること～



ワーク1

- 入学を目前にしたわが子の様子を振り返ってみましょう。
- ★ わが子の様子で、「今、入学してもこんなことは気な。」「こんな事ができるようになってきているので、このことを出し合ってみましょう。」

Blank space for writing notes related to Work 1.

- ★ わが子の様子で、入学してから「こんな事ができるが、だこれをやらせたことがない、大丈夫かなあ。」と

Blank space for writing notes related to Work 1.

ワーク2

- ～子どもが自信をもって小学校入学を迎えるために～
入学に向けて、どんな関わりができそうでしょうか？出し合ってみましょう。

Blank space for writing notes related to Work 2.

ふりかえり

- 今日の学習をふりかえって、参考になったことや気付いたことを記入しましょう。

Blank space for writing notes related to Work 2.





どうやってするの???



安心して進行できます！

「親育ち応援学習プログラム」は、ファシリテーター（プログラムの進行役）が安心して進行できるように、プログラムごとに「**進行表**」「**ワークシート**」「**資料**」を作成しています。

進行表

ねらいや活動等が
分かります

ワークシート

コピーして
使えます

Ⅱ 乳幼児をもつ保護者を対象に			
Ⅱ-7 そういえば自分も…考えよう 認めよう ～子どものいいところ・気になるところ～			
対象：乳幼児をもつ保護者（学童期も可） 時間：80分程度			
ねらい	○ 子ども一人ひとりの個性や発達の様子には、違いがあることを理解し、それぞれの存在の大切さを再認識する。 ○ 子どものいいところ・気になるところの伝え方は人（保護者）それぞれであることに気づき、幅広い見方で子どもと接することが大切であることを認識する。		
実施のポイント （評価など）	○ 保護者同士が自分の子どもについていいところや気になっているところを自由に交流し合うことができるようにする。		
事前準備	○ あらかじめ3～4人のグループに分けておく ○ 筆記用具 ○ ワークシート ○ アンケート用紙（必要に応じて） ○ 3つの約束 ○ 資料 ○ 付せん紙（青・黄） ○ 模造紙 ○ 油性マーカー ○ 時計（必要に応じて） ○ 名札（必要に応じて） ○ 机札（必要に応じて）		
時 間	学習活動	学習活動のねらい（◎）とポイント（・）	準備物
導入 10分	ワークの進め方説明 ・3つの約束 ・アイスブレイク （子どもの頃好きだった○○）	・ねらい、ねらいについて説明する	3つの約束
展開 10分	ワーク1 ・自分が子どもだった頃の 「いいところ」と言われて いたところをグループで話 し合う。	・グループ内で模造紙に付せん紙を貼り付けなが ら、自由に話し合う。その際、似た意見の付せん 紙をまとめる。	
15分	ワーク2 ・「当時気にしていたところ」 「注意されていたところ」を グループで話し合う。	◎「当時気にしていたところ」「注意されていたと ころ」も共有することで、いろいろな個性があっ てもいいということに気付くことをねらいとし る。 ・個人で付せん紙（青）に書き出す。 ・グループ内で模造紙に付せん紙を貼り付けなが ら、自由に話し合う。その際、似た意見の付せん 紙をまとめる。	付せん紙（青） 模造紙
15分	ワーク3 ・「当時気にしていたところ」 「注意されていたところ」を 「いいところ」として、とら え直す。	◎ワーク2の「当時気にしていたところ」「注意さ れていたところ」を「いいところ」として見方を 変えることで、多面的に捉えることができるよ うになることをねらいとする。 ・リフレーミングについて説明する。 ・個人でリフレーミングした内容を付せん紙に書 き出す。 ・グループ内で、ワーク2で使用した模造紙に付 せん紙を貼り付けながら、自由に話し合う。	ワーク2の模造紙 付せん紙（黄） 資料（参加者の様 子を見て配付す る。）
20分	ワーク4 ・子どもについて見つめ直 し、気になるところをリフ レーミングする。	◎私たちの子どもを見つめ直す（いいところ・気 になるところ等）ことで、子どものありのままを受 け入れてあげられるように意識していくことを ねらいとする。 ・子どものいいところ（黄）や気になるところ（青） を付せん紙に書き出す。 ・グループ内で模造紙に付せん紙を貼り付けなが	付せん紙（青・黄） 模造紙

時間・場所・参加者の実態に応じて、
アレンジして使えます

Ⅱ-7 そういえば自分も…考えよう 認めよう
～子どものいいところ・気になるところ～

ワーク1

・自分が子どもだった頃の「いいところ」と言われていたところはどんなところですか？

ワーク2

・「当時気にしていたところ」「注意されていたところ」はどんなところですか？

資料

Ⅱ-7 資料1

リフレーミング

性格や特性をリフレーミングすることで、性格や行動の特性に良い悪いはないことを理解し、自他の良さを見出し、自尊感情を育む。

※リフレーミング：心理的枠組み（フレーム）の変換の意味。
意見や見方を変えることによってストレス等を解消し、
行動様式を変えていくこと。

1 おしゃべり	例：言語能力があり、誰とでも気軽に話せる。 社交的、流暢。誰とでも仲良くなれる。
2 あまえんぼう	→ かわいがられる。
3 おとなしい	→ よく考えるが、自分の話を聞かせることができる。
4 あきっぱ （集中でき	→ 集中力がある。
5 気が小さい （臆病）	→ 慎重である。
6 うるさい	→ 熱心である。
7 緊張しやすい	→ まじめにやろうとする気持ち強い。
8 すぐにカッとなる	→ 正義感が強く、何事も情熱的。
9 だらしない	→ 大らかで小さなことにこだわらない。
10 頑固	→ 何事にもぶれない。強い心がある。

参考になる資料も
ついてます

※生涯学習課HPから
ダウンロードできます



「親育ち応援学習プログラム」一覧

39プログラムもあるよ!!!

I 子育て準備期の中・高校生、まもなく親になる方を対象にしたプログラム

No.	プログラム名
I-1	生命(いのち)の誕生について考えよう!
I-2	子どもをもつということ
I-3	ワーク・ライフ・バランスって?



II 乳幼児をもつ保護者を対象にしたプログラム

No.	プログラム名
II-1	赤ちゃんといっしょ
II-2	いやいや期をどうのりこえる? (2歳児)
II-3	子ども同士のトラブル…どう解決する?(3~4歳児)
II-4	子どもは「生き生き」してる? (4~5歳児)
II-5	子育てのイライラとうまく付き合おう
II-6	「分担」から「協働」へ ~協働すると、子育てのうれしさ・楽しさ2倍!~
II-7	そういえば自分も…考えよう 認めよう ~子どものいいところ・気になるところ~
II-8	本を通して親子でコミュニケーション ~読み聞かせ、どうしてる?~
II-9	自分でできたよ!うれしいな ~入学までに応援できること~
II-10	私の子育て、これでいいの? ~開かれた子育て関係~
II-11	たっぷり愛して、しっかり認めよう ~子どもの自己肯定感を育む関わり方~
II-12	子どもの心に寄り添って ~子どもの心のおくのおく、見えていますか~
II-13	楽しく遊んで 体を動かそう!
II-14	子どもの名づけの由来から育みたい非認知能力を考えよう
II-15	がんばった、がんばっている姿を大切にしよう!
II-16	子どもの成長を振り返ろう



III 学童期の子どもをもつ保護者を対象にしたプログラム

No.	プログラム名
III-1	早ね早おき朝ごはんで 元気アップ大作戦!
III-2	約束やルールを守る力、どう育てるの?
III-3	ふりかえろう…子どもとの接し方
III-4	困ったことへの対処法
III-5	気づいていますか? 子どものサイン!
III-6	子どもの家庭学習について楽しく話し合おう! ~探そう! 魔法の言葉・技~
III-7	親同士の温かなコミュニケーションにむけて
III-8	「いただきます」「ごちそうさま」 ~食事への感謝、食事のマナー~
III-9	子どもの食事ってこれでいいの?
III-10	考えよう! 子どもの安全・安心 (防犯)
III-11	大人と子どもとケータイ・スマホ
III-12	子どもが育つ 地域と環境!



IV 思春期の子どもをもつ保護者を対象にしたプログラム

No.	プログラム名
VI-1	思春期の心 ~青春時代へタイムスリップ~
VI-2	子どものケータイ・スマホトラブルにどう向き合う?
VI-3	好きな人との付き合い、性への関心
VI-4	揺れ動く「思春期」
VI-5	夢見る力を育む応援 ~大人の役割を考えよう~



V 祖父母をはじめ、子育てを支援する幅広い年代の方を対象にしたプログラム

No.	プログラム名
V-1	今どきの子育て事情を考える
V-2	子どもたちにしてあげたいこと
V-3	親への接し方・子育てアドバイス



保護者だけでなく、次世代の親となる中・高校生から、祖父母をはじめ子育てを支援する幅広い年代の方を対象に子どもの年齢や発達課題等に応じて内容を設定しています。



こんな場面で使えるよ♪



「親育ち応援学習プログラム」を活用した研修会等を実施してみませんか？

活用例

- 保育所・幼稚園等の保護者会
- 乳幼児検診、就学時健康診断
- 新一年生入学説明会
- 学校園の参観日、学級懇談会、PTA研修会
- 公民館等地域での研修会
- 子育て支援センター等の学習会
- 親子クラブ、パパサロン
- 企業内での研修
- 学校園の教職員研修
- PTA役員研修
- 公民館職員研修
- 子育て支援センター等職員研修
- 放課後こども教室スタッフ研修



他

「親育ち応援学習プログラム」を実施してみたいと思われたら…

依頼の仕方

ホームページで
プログラムを確認

市町村教育委員会に連絡
(生涯学習・社会教育関係課)

ファシリテーター
決定

打合せ
実施



「親育ち応援学習プログラム」の
詳細は、こちら

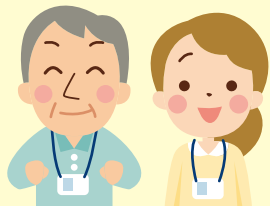


県または市町村の養成講座の修了生、※家庭教育支援チーム員等が「親育ち応援学習プログラム」のファシリテーター(プログラムの進行役)を務めます

※家庭教育支援チーム員とは…

子育てサポーターや保健師、民生委員等の専門家や子育て経験者等の地域人材から構成されるチームのメンバーのこと。

家庭や企業を訪問する等して、家庭教育に関する情報や学習機会の提供、相談対応を行います。



<家庭教育支援チームの活動>

- ☆ 活動拠点でのサロン、相談対応
- ☆ 家庭教育に関する情報提供
- ☆ 学習機会のコーディネート
- ☆ 保護者への家庭教育支援を届けるために家庭や企業へ訪問 等

各市町村の家庭教育
支援チームの一覧は、こちら



お問い合わせ先

市町村教育委員会(生涯学習・社会教育関係課)
または

岡山県教育庁 生涯学習課
〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6
TEL 086-226-7597

岡山教育事務所 生涯学習課
〒703-8278 岡山市中区古京町1-7-36
TEL 086-221-7776

津山教育事務所 生涯学習課
〒708-8510 津山市山下53
TEL 0868-24-8703